



よくあるご質問

Ver. 1.0.0 (Updated:2018/12/12)

目次

1. 利用環境

1. Outlookの対応バージョンは何ですか？
2. .NET Frameworkやランタイムをインストールする必要はありますか？
3. メールサーバーは、Microsoft Exchangeでなくても使えますか？

2. 機能

1. 自社で独自のルールがあるのですが、対応できますか？

3. 導入

1. 購入前に試用することはできますか？
2. 導入方法を教えてください。
3. インストール時にVisual Studio Tools for Officeのエラー (0X8007007E) が発生します。
どうしたら良いでしょうか？
4. アドインのロードに失敗する場合があります。
どうしたら良いでしょうか？

4. 価格

1. 価格について教えてください。
2. ライセンス費用は月額または年額の利用料になりますか？



キューメールチェック

Q-MailCheck

1. 利用環境

Q1-1: Outlookの対応バージョンは何ですか？

A1-1: Outlook2010/2013/2016に対応しています。

Outlook 2003	Desktop	Windows 10(32ビット/64ビット) Windows 7(32ビット/64ビット)	非対応
Outlook 2007	Desktop	Windows 10(32ビット/64ビット) Windows 7(32ビット/64ビット)	非対応
Outlook 2010	Desktop	Windows 10(32ビット/64ビット) Windows 7(32ビット/64ビット)	対応
Outlook 2013	Desktop	Windows 10(32ビット/64ビット) Windows 7(32ビット/64ビット)	対応
Outlook 2016	Desktop	Windows 10(32ビット/64ビット) Windows 7(32ビット/64ビット)	対応
Outlook Web Access	Web	Microsoft Exchange Server 5.0およびそれ以降	非対応
Outlook Web App	Web	Exchange Server 2013および2010	非対応
Outlook on the web	Web	Office 365またはExchange Server 2016	非対応
Outlook.com	Web	Hotmailの後継サービス	非対応

Q1-2: .NET Frameworkやランタイムをインストールする必要はありますか？

A1-2: いいえ。本ソフトウェアに必要な.NET Frameworkやランタイムは、インストーラーで自動的にインストールされますので、必要ありません。

Q1-3: メールサーバーは、Microsoft Exchangeでなくても使えますか？

A1-3: はい。本ソフトウェアメールサーバーに関係なくご使用できます。



キューメールチェック

Q-MailCheck

2. 機能

Q2-1: 自社で独自のルールがあるのですが、対応できますか？

A2-1: はい。お客様のご要望に応じて、カスタマイズ機能の開発を承ります。下記に、カスタマイズ機能の一例をお示ししています。お問い合わせフォームより、ご連絡ください。

● カスタマイズ機能 ●

特定文言を含むメールをブロック

特定文言を本文に含むメールを、特定の宛先以外に送信する場合、その文言が含まれていて良いかどうかを注意喚起する。

送信メール一時保留設定確認

「オプション」→「詳細設定」→「送受信」→「接続したら直ちに送信する」設定がONの場合、送信できないようにする。設定がOFFであれば、間違えて送信してしまった場合でも、送信の取り消しができるため。

オートコンプリート禁止設定確認

「オプション」→「メール」→「メッセージの送信」→「[宛先]、[CC]、[BCC]に入力する時にオートコンプリートのリストを使用して名前の候補を表示する」設定がONの場合、送信できないようにする。オートコンプリート機能が誤送信の原因となり得るため。



キューメールチェック

Q-MailCheck

3. 導入

Q3-1: 購入前に試用することはできますか？

A3-1: はい。無料版がありますので、ダウンロードして試用することができます。

Q3-2: 導入方法を教えてください。

A3-2: 本ソフトウェアは、Outlookのアドインです。

Outlook2010/2013/2016を使用しているクライアントコンピュータにインストールしてください。インストール方法については、「Q-MailCheckマニュアル」をご参照ください。



キューメールチェック

Q-MailCheck

3. 導入

Q3-3: インストール時にVisual Studio Tools for Officeのエラー (0X8007007E)が発生します。どうしたら良いでしょうか？

A3-3: Qualtec Q-MailCheckのインストーラー (setup.exe) は、Microsoft Visual Studio2010 Tools for Office Runtimeを必須コンポーネントとしていますが、何らかの原因でうまくインストールできなかったと思われます。お手数をお掛け致しますが、以下のサイトで入手できるvstor_redist.exeをインストールした後、再度インストーラー (setup.exe) を実行してみてください。

■Visual Studio 2010 Tools for Office Runtimeの

ダウンロードページ

<<https://www.microsoft.com/ja-JP/download/details.aspx?id=48217>>



キューメールチェック

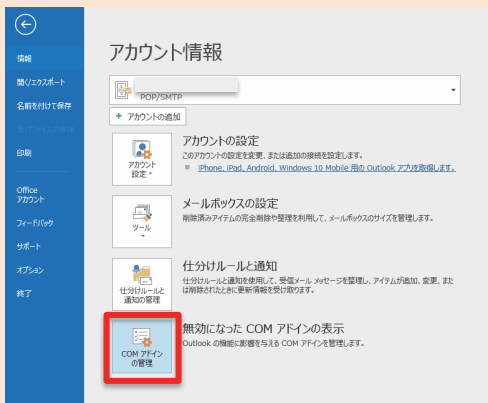
Q-MailCheck

3. 導入

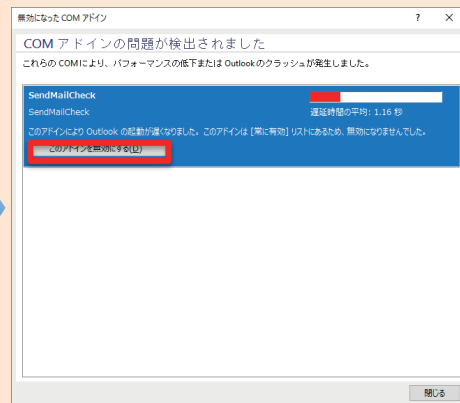
Q3-4: アドインのロードに失敗する場合があります。どうしたら良いでしょうか？

A3-4: アドインのロードに失敗したものは、Outlookアプリケーション側が勝手に「以降ロードしないアドイン」扱いとし無効化してしまいます。再度有効にするには、手動で有効化させる必要があります。「COMアドインの管理」から「このアドインを無効にする」ボタンを押して、アドインを有効にしてください。

①



②



Outlookの「ファイル」から「comアドインの管理」



キューメールチェック

Q-MailCheck

4. 価格

Q4-1: 価格について教えてください。

A4-1: ご利用いただくユーザー数に応じてライセンス料金を設定しています。サイト内の「登録・オプション料金」および「ライセンス料金」欄をご覧ください。

Q4-2: ライセンス費用は月額または年額の利用率になりますか？

A4-2: ライセンス費用は年額の利用率となります。翌年以降は、年額の30%となります。サイト内の「ライセンス料金」欄をご覧ください。



キューメールチェック

Q-MailCheck